

契約当事者市町別の相談件数

令和2年度（令和2年4月～令和3年3月）

市町名	R2年度件数	R元年度件数	増減	対前年度比	市町名	R2年度件数	R元年度件数	増減	対前年度比
津市	495	434	61	114.1%	朝日町	22	28	-6	78.6%
四日市市	247	210	37	117.6%	川越町	28	28	0	100.0%
伊勢市	72	94	-22	76.6%	多気町	39	31	8	125.8%
松阪市	187	183	4	102.2%	明和町	55	47	8	117.0%
桑名市	121	129	-8	93.8%	大台町	16	17	-1	94.1%
鈴鹿市	157	159	-2	98.7%	玉城町	44	27	17	163.0%
名張市	92	82	10	112.2%	度会町	8	15	-7	53.3%
尾鷲市	17	24	-7	70.8%	大紀町	9	14	-5	64.3%
亀山市	43	50	-7	86.0%	南伊勢町	19	22	-3	86.4%
鳥羽市	16	17	-1	94.1%	紀北町	22	29	-7	75.9%
熊野市	34	32	2	106.3%	御浜町	12	7	5	171.4%
いなべ市	51	48	3	106.3%	紀宝町	19	25	-6	76.0%
志摩市	60	64	-4	93.8%					
伊賀市	90	91	-1	98.9%	県内不明	51	59	-8	86.4%
木曽岬町	7	24	-17	29.2%	県外・不明	77	89	-12	86.5%
東員町	23	36	-13	63.9%					
菰野町	80	65	15	123.1%	合計	2,213	2,180	33	101.5%

相談件数は、県センターの所在地である津市が最も多く、続いて、四日市市、松阪市、鈴鹿市、桑名市の順になっています。

※消費生活苦情相談件数のみの集計です。